

日新地区青少年協だより

発行
令和6年3月20日
発行責任者
編集責任者
皆川藤一



作文コンクール表彰式

青少年育成推進協議会は子供達の健全育成を目的として学校、地域の方々に協力して頂きながら日々活動しています。毎年冬休みの宿題として子供達に「会津っ子宣言」を題材とした作文を書いて頂いておりますが令和5年度で20回目を迎えることができました。初回に作文を書いた卒業生は33歳になつております。二世代にわたり続いた事を協力して頂いた方々に改めて御礼申し上げます。

今後も学校、地域の方々にお力添えを頂きながら子供達の為に活動してまいりますのでご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

青少年育成推進協議会 会長 皆川 藤一

した。はじめはいいたいことがたくさんありますけれど、「ごめんなさい」をいうと、おとうさんとおかあさんが、「えらいね。じぶんから、いえたね。」とほめてくれます。おねえちゃんはすぐによるしてくれました。

ごめんなさいをいふことは、まけたことではなく、「もうおなじことをしません」というはんせいのきもちがあると、おとうさんがおしゃてくられました。ぼくはそのことをずっとあ

です。私はそんなひいおばあちゃんに、毎回トイレや洗面所の場所を教えたり、何度も同じことを聞かれてもしつかり答えるなどをしています。

ひいおばあちゃんは私があそびに行くと、「おはよう。よく来たね。」と、にこにこ声をかけてくれます。それから、私が家に帰る時

私が一ぱん気に
なつた会津っこせん
言は、「人をいたわります」
です。その理ゆうは、
私が今、ひいおばあ
ちゃんにたいして
じつせんしているこ
とだからです。
ひいおばあちゃん
は、人のいつたこと
やしたことわすれ
てしまう「にんちしょ
う」というびょうき
です。私はそんなひ
いおばあちゃんに、

ごめんなさい
といえるぼく
一年たかはしけんしん

あいづつこ宣言 作文コンクール 『最優秀賞』

は、「ころばないで帰るんだよ。また来てね。」と言つてくれます。私はそう言わると、ひいおばあちゃんからもいたわられて、いたわらしがります。私はいたわらしがれしくて気もがよくなります。だからまたひいおばあちゃんをいたわつてあげたくなります。そうすると、いたわる気持ちがくりかえしつづいて、私もひいおばあちゃんもえ顔になります。でも、いたわることがない世かいでは、いたわつてもらつて、いたわれしさをかんじられなくて自分もあい手をいたわりたくなくなってしまいます。ぎやくに自分がふえて、つめたいことばかりする人が世かいになってしまいます。

私は、これからも人をいたわるということを心がけて生活したいです。そうすることで、親切にすきになつていくと思ひます。「にんちしよう」になつたひいおばあちゃんは、そんな大切なことを教えてくれました。

わたしは、学校の先生とても、大切だと思います。先生たちは、わたしたちのために、べん強や、いろいろな事を教えてくれるからです。先生には、いつも感しやの気持ちをもっています。あと、近所の、おじさん、おばさんにも、しつかり、えがおであります。

そして、三つ目は、夢にむかってがんばることです。わたし

いたら、たすけようと思ひながら生活しています。お家でも、お母さんがつかれていたら、おてつだいをする様になりました。二つ目は、年上をうやまうです。

わたしは、学校の先生とも、大切だと思います。先生たちは、

そめそしてしました。でも、クラスのみんなにたすけられて、強くなれました。だから、わたしは、クラスのお友だちや、わたしより小さな子供、二まつて

最優秀賞
わたしができている
あいづつ子せん言
三年 稲葉 心紺

今年、私の学年では、ボールの代わりにフリスビーを使つたドッヂビーという遊びが大人気でした。私は、ボールよりフリスビーを投げるのが得意なので、ドッヂビーが大好きです。でも、勝負に勝ちたいといふ気持ちが強くなると、友達にバスをせず、

ひきょうな自分と
向き合って
四年 小山 莉奈

自分が何回も投げてしまった。今考えてみると、自分が樂しかればいいという気持ちがあつたんだと思います。別の日にドッヂボールをした時、今度は私がボールをバスしてもらえないことがあり、少し悲しい気持ちになりました。その時、私は友達にも同じ思いをさせてしまつたことに気付きました。

家族にうそをついてしまつた事もありました。私のおばあちゃんは、私と同じ六月生まれです。今年の誕生日、私はおばあちゃんがほしいと言つていた、ワンピースを買ってあげる約束をしました。ところが、買いたい物に行く機会がなく、買うことが出来ませんでした。すると、おばあちゃんは自分でワンピースを買ってもらつたので、自分でワンピースを買いに行つた時のおばあちゃんの気持ちを考えると、さらには悲しくなつてしまいました。

この作文を書くために、ひきょうな自分と向き合つていたら、なみだが出てきまし

た。ひきょうなふるまいをすることは、人をきずつけるだけではなく、自分にも悲しみが返つて来ることだと学びました。これからは、自分さえよければという考えをせず、みんなが笑顔でいられるように行動したいです。

るお手伝いは、おふろそうじです。おふろそじは大へんだし、お母さんに気持ち良くゆっくり入ってほしいからです。

ぼくは、この気持ちややった事がいたわるという事だと思いました。お母さんはいつもうれしそうにしています。お母さんがうれしそうにしていたから、何だかぼくも温かい気持ちになりました。

ぼくは、家族だけではなく、先生や友達などまわりの人もいたわる気持ちを大切にしたいと思います。

が終わるまでは遊びに行くことや自分がやりたいことをできることないというルールがあります。正直、やりたくないな、遊びたいなと思います。けれど、ぼくはがまんをします。なぜがまんをするかというと、やつた分だけ成果が出ると思うからです。遊ぶことをがまんして勉強をがんばれば、テストで良い点を取ることや、学校の勉強が分かることになります。最初に、ぼくが勉強をやりたくない、遊びたいと思ったのは、その時のことだけを考え、後のことを考えていなかつたからです。

一方で、「がまん」とは、全てのことをがまんするという意味ではないと思います。例えば、体調が悪い時や本当につらいと思う時は、無理にがまんをしてはいけないと思います。家族や友達にたよることが大事な時もあると思います。また、どうしてもチャレンジしたいことややりたいことも、がまんをしてあきらめてはいけないと思います。チャレンジしながらことを後かいすると思うからです。

がまんすることはとても大事ですが、必

必要ながまんと、必要でないがまんを判断する上での大切なことだと思います。ぼくは、この二つの「がまん」を判断した上で、必要ながまんができるようになりたいです。

私は、進級して六年生になりました。そして、歴史学習が始まりました。今年は、社会科で人物や出来事を学ぶだけでなく、会津の歴史を学ぶ総合的な学習も多くありました。私は、その会津の歴史学習を通して、会津の良さをくわしく知ることができました。

例えば、普段、何気なく見ている鶴ヶ城。鶴ヶ城は、約四百三十年前に建てられた、名譽のある建物です。また、古い老舗の商店や蔵などは、歴史を感じます。他にも、磐梯山や猪苗代湖などの豊かな自然に囲まれて、いたり、様々な伝統工芸品があつたりします。

私は、このような会津にしかない良さや誇りは、受け継いでいかなければいけない

史や良さをくわしく知り、それを大切にしていくことが大事です。また、私は、自分の身近にいる人たちに、常に尊敬の気持ちを持つていることも大切だと思いました。尊敬の気持ちを忘れずに持ち、自分の成長につなげていきたいです。

自然豊かで、たくさんの歴史がある会津若松市。私は、会津が大好きです。会津若松市に生まれて、よかつたと思っています。以外にも、そう思っている人は、いるのではないかでしょう。だからこそ、生まれ育つたこの会津若松市を、より良くして、後世に残すことが、私たちがしなくてはいけないことなのだと、私は思います。

きこえているときと、
りやすくいました。
きこえないときがありま
した。たべてくれ
るときは、すごくうれ
しかつたです。へんじ
をしてくれるときも
すごくうれしかつた
です。

たんじょう日に、犬
のぬいぐるみをプレ
ゼントしたときは、う
れしそうにしてたの
で、ぼくもうれしかつ
たです。ひいおばあ
ちゃんが、犬のぬいぐ
るみをだっこしてね
ているのを見て、プレ
ゼントしてよかつた
とおもいました。

ひいおばあちゃん
は、なつやすみにしん
じやいました。かなし
かつたです。犬のぬい
ぐるみもひつぎに入
れました。

ぼくは、いまも「ごは
んをあげるとき、「ご
はんたべらんしょ。」
といっています。

あいづつこせんげ
んの、人をいたわりま
す、につながるおもい
やりのこころだとお
ばあちゃんがいつて
いました。

一つめは「ありがとうごめんなさいをいいます」です。

いつもおとうさんには、大きなこえであります。さつするようにいわれていますが、はづかしくて大きなこえであります。でも、あいさつはきちんとするようにこころがけています。ともだちにも、ありがとうございます。みんなさいをわすれず、にいうようにしていきます。

二つめは「ゆめにむかってがんばります」です。

わたしには、おかしやさんになるゆめがあります。そのゆめのために、休みの日には、おかあさんとおかしづくりをしています。つくるのは、とてもたのしくて、おいしいといつてもらえるととてもうれしいので、これからもつくりたいとおもいます。

これからもこの二つのことだけではなく、あいづっこせんげんをいかして、いろいろなことに、ちょうどせんしたいとおもいます。

おてつだいをたくさんするようにしていきます。

このようにこまつている人の手だけやおてつだいをすることで、「ありがとう」と言つてよろこんでもらえることがわたしました。とてもうれしいです。これからもあいづつこせん言の「人を

うすればいいか考えてみました。とりあいになつたら弟に先にかしてあげたり、弟の話を聞いてあげる。どちらもかんたんだけど、できるかなと考えてみたら少しだけがまたがひとつようだなと思ひました。

思いました。だから
しよう来消防士にな
ろうときめました。

三年の社会か見学
で、会津若松消防しょ
中央ぶんしょに行き
ました。ようち園のと
きよりくわしい話し
をきくことができま
した。

これからも消防士になる夢にむかってがんばります。

それはたいした事ではないと思つたからです。でも、お友だちが申しわけない気持で言つたと思いました。ごめんなさいの言葉は人をいたわる言葉なのだと思います。これからもありがとうございました。どう、ごめんなさいを言いたいと思います。

じきるかぎりしせいを良くして話を聞くようにしました。歌を歌うときや、毛筆のしゅ業のときもそうです。しせいを良くすることで、字が上手に書けたり、高音が出やすくなったりするからです。これからも、しせいを意しきして、年をとつても、せすじ

のか、がまんするべき
ではないのかをしつ
かり考えて行動でき
る人になりたいです。

た時に わたしか大
じょうぶと声をかけ
たら、一年生の子がい
たいと言つて泣いて
しまつたので、おんぶ
して家までおくつて
あげました。ほかに
は、ないてる子にハン
カチをかしてあげた
り、ころんとケガをし
たお友だちに、ばんそ
うこうをはつてあげ
たり、にもつがおもく
てこまつっていたお友
だちのにもつを、家ま
でかわりにもつてあ
げました。

れもかんたんそうて
むずかしいものばかりでたくさんやみ
ましたが、一番がんばつてみようときめ
たのは人をいたわり
ます。

人をいたわります
のいみをしらべてみ
たら、自分より小さい
人にやさしくすると
書いてありました。わ
たしは弟がいます。わ
たしは弟にやさしく
できているか考えて
みました。おもちゃ
をとりあつたり、話を
聞かなかつたりす

消防士になるために
三年 三留 謙士

いろいろなことを知っているひとつめは勉強です。消防士はたくさん道具をつかうので、道具をつかう図工もがんばっています。

二つめは、運動です。消防士は体がじょうぶでないと重いものをもてないからです。ぼくは、体育を本気で取り組んでいるし、毎日外でも元気に遊ぶようにしていま

れる方も言う方も少しくなる言葉だと思います。ごめんなさいといふ言葉はぼくにとっては苦手な持ちです。お友だちにとつては苦手なせめたり、おこつたしたときになかせしまいました。そのときにごめんなさいをしました。悪いことをしたと思いましてお友だちとぶつかったときケガをしました。そのときはお友だちからごめんなさいと言われました。ぼく

「せぼねが曲がつて大人になつてからこしが曲がつてしまいますよ。」と毎回言つていて、おどろきました。最初はあまり信じていませんでしたが、祖母から「本当だよ。」と言われて、できるだけしせいを良くして生活しようと思いまが、

今は、自分で店を開いていて、その目はとてもいきいきとしています。そしてわたしは、人は合わないことを改めて実感しました。人生において、好きなことをしたり、息抜きをすることもあります。必要なのです。それを気づかせてくれた母には、とても感じしゃしています。

このように、がまんしなければいけない

わたしは、あいづつ
こせん言の中の「人を
いたわります」を、い
つも思いながら氣を
つけています。

優秀賞
わたしの
もくひょう
二年 小野寺 こはる

「いたわります」をつづけていきたいと思います。

と思ひます。わたしは
がまんをするのが少
しにがてです。でも、

四時間いつ火事がおきてもしゅつどうできたりすることをき

りがどうと言われます。子どもクラブでも先生のおてつだいを

がまんとがまんして
いけないときの違い

をシャンと立ててよ
いせいをたもつて
いきたいです。

「事がたくさんありました。班長になり皆に指示を出し、班をまつら。皆で何でもやる。」

た。でも、言葉にしないと伝わらない事もあるので、次はちゃんと言葉で伝えようと 思います。たくさん経験で得た事を大切にし、自分の夢の実現に一歩近づけるよう、努力を続けたい思つています。

たわり、やさしくして
いきたいです。

二つ目は、会津の伝
とう工芸です。ぼくは
二学期、会津しつきの
まき絵体験をしました。
た。職人さんが作った
しつきの絵がきれい
だなと思いました。
実っさいに自分が
やってみると、むずか
しくてあんまりうまくいきませんでした。
職人さんはすごいと
思いました。

にごめんなさいと言えなかつたりする時です。どうして言えなかつたりする時ですか」と言つて、はづかしいからです。でもはずかしさがついていると気持ちが相手に伝わらないので、頑張つて言うようにしています。

「いつも元気良くあ
いさつをしてくれて、
ありがとう。」

と近所の人が笑顔で
話していたと、母が
教えてくれた。あい
さつは大事だと教
わってきたので、登

先日、下校中に近所の人の異変に気づいたことがあった。歩くスピードもいつもと違う。何だか苦しそうだ。いつもと違う様子に、こんな子供が気にかけて声をかけるのは失礼にならないか悩んだ。だが、後悔しないためにも思い切って声をかけに行つた。

「足が痛くて思うように歩けないんだ。」と顔をしかめて教えてくれた。ぼくは、近所の人が持っていた買い物の袋を受け取り、ズシッと来る重さに心が苦し

優秀賞　あいづっこ宣言　をやつてきて
六年 片岡 知泉

ぼくは、あいづっこ宣言を六年間やってきて思つたことがあります。
あいづっこ宣言を日常生活で生かすのは、とてもむずかしいことです。
特に、人をいたわります。がまんをしますでは、自分を優先に考えてしまいますがどうしてもあります。それは、宿題が多いときや、やることが終わっていないとき、自分によゆうがない時は、人をいたわる気持ちや、

年上をうやまうことはあまりできませんが、いかもれませんが、おじいちゃん、おばあちゃん、お母さん、お父さんが大好きです。ぼくは、まだまだ子供で、自分一人では何もできません。だから、周りの人に感謝をし、「ありがとうございます」との気持ちは言葉で伝えるようになります。しかし、悪いことをしたとき、「ごめんなさい」がいえない時があります。なので、はづかしがらず、しっかりと言つていきたいです。

あいづつこ宣言は、言うことは簡単ですが、実際に行うことには、とてもむずかしいことです。なので中学校になる前に、しっかり身につけていきた

くさん見ることがで
きました。弘法清水か
ら頂上を目指してい
る時に見えた景色が、
心に残りました。ま
た、弘法清水で飲んだ
水はとてもおいし
かったです。山の水は
冷たくておいしいな
と思いました。ばんだ
い山はひょう高が高
いので、空気がひんや
りして、いて気持ち良
かつたです。

The image shows the front cover of a book. The title '秀賞 僕のあいづっこ宣言' is written in large, bold, black characters at the top. Below the title, the author's name '五年 柴田 光' is printed. The background of the cover features a delicate, repeating pattern of stylized flowers.

二つあります。理由の一つ目は、お父さんが歯科医師で仕事の話をよく聞いているからです。

理由の二つ目は、僕が具合いが悪く病院を受診した時お医者さんや看護師さんがとても優しくしてくれたおかげで、興味を持つたからです。

この二つの理由から、僕は看者さんの気持ちがよく分かるような医療関係者になりたいです。そのためには、自分から進んで勉強をしないといけ

下校中に出会う人に毎回あいさつをして
いる。

いつもあいさつをしてくれてありがとうの
“いつも”に注目してみた。“いつも”が普
ラスされると、より嬉しい気持ちになっ
たからだ。ぼくは近所の人あいさつ
をするとき、年上を敬う気持ちを込めて
いる。形だけのあいさつは相手にも認識
されにくいと思うからだ。“いつも”と言
う言葉には、ぼくと近所の人が同じ地区
で顔を合つせて過ご

なつた。一緒に家までゆつくり歩くといつもの表情でどうを言われ、ホツとした。“いつも”的いさつを通して、近所の人にぼくと言う存在や敬う気持ちが届いていたからこそ、心を開いて困つた状況を話してくれたと思う。そしてぼくも、近所の人がいつも見守つてくれている心の温かさを受け取つて、いたからこそ、勇気を出して声をかけた行動につながつた。

がまんすることがで
きないときがありま
す。中学校は勉強や部
活などで今より、時間が
が少なくなるので、こ
くふくしていきたい
です。

生徒会のがんばりを見てください

会津若松市立第三中学校 校長 長谷川 浩文

新型コロナウイルス感染症が五類に移行して以来、学校の行事などもほぼ平常通りになり、文化祭（大成祭）や部活動などで三中生のがんばりがたくさん見られました。また、昼休みに体育館や校庭で元気よく遊ぶ声が聞こえます。これからも基本的な感染症対策をしながら活動をしていきたいと思います。

さて、若松三中の生徒会は、朝、玄関前で挨拶をしています。登校する生徒と生徒会役員の間で「おはようございます」と元気な声が響きます。また、生徒会役員は、その間にも玄関前などの掃除も行います。そのため、三中の校門から玄関、昇降口までとてもきれいです。秋は、植木の葉が落ち

もう一つ朝の生徒会の仕事は、学校旗と安全旗の掲揚です。雨や雪が降っていないときに掲揚塔に二つの旗が元気よくはためきます。特に寒い日は手がかじかんでいる中でひもを結ばなくてはならないのですが、弱音を吐かずに旗を揚げます。



【体育連盟会長賞】

【協議会会長賞】
年 春 日 泉
年度 部 愛 伴

〔PTA会長賞〕

【育成会会長賞】

大谷翔平選手とあいさつ運動

会津若松市立日新小学校 校長 岩渕 邦雄

日新地区青少年協議会の皆様を始め、地域の皆様には、日頃よりあいさつ運動や見守り活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。安心・安全な学校は、保護者や地域住民のご理解とご協力が欠かせません。私たちは、皆様の温かいご支援に感謝しながら日々の教育活動を充実させて参ります。

指名を受ける」です。その他に「運をよくする」という目標も立てていました。運をよくするにはどうすればよいのでしょうか。大谷選手は、「運をよくする」ために①あいさつすること②ゴミを拾うこと③部屋をそうじすること④本を読むことなどを行っていたのです。こうしたよい習慣を今も続けているからこそ、スーパースターになれたのではないかと、私は思っています。

学校や地域で一生懸命に取り組んでいるあいさつ運動も同じではないでしょうか。笑顔であいさつを交わすことで、家庭や学校や地域の運気が高まる好循環が生まれるよう思います。そうした願いを胸に、皆様とともにあいさつ運動を取り組んで行きます。

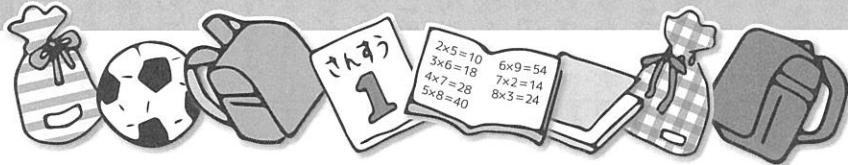


あいづっこ宣言作文コンクール入賞者

日新親パトロール隊



定期的に見守り活動を行なっています。



球技大会



親子で楽しい時間を過ごすことができました。

入学式



会津若松市小学校水泳競技大会(7月)



鼓笛隊パレード

【一年間の思い出】



あいづつじょう宣伝

- 一、人をいたわります
- 二、ありがとうございますをいいます
- 三、がまんをします
- 四、ひきょうなふるまいをしません
- 五、会津を誇り年上を敬います
- 六、夢に向かってがんばります



ならぬねば
ならぬ
ならぬことは
ならぬものです
やつてはならぬ